



The AQUA has a wide range of attractive features. What kind of AQUA do you want to go and see?
Fun, joy, safety, excitement. Its compact body is filled with colorful delight. The new AQUA is born.



いい

アクアの魅力は、きっと十人十色。
 さあ、どんなアクアに会いにいこうか。
 たのしい、うれしい、あんしん、わくわく。
 色とりどりのよるこびを、コンパクトなボディに。
 新型アクア誕生。



Photo: 2(2WD)。ボディカラーはクリアベージュメタリック(4Y3)。195/55R16タイヤ&18X6 Jアルミホイールはメーカーオプション。ブライントスポットモーター・パーキングサポートブレーキ(後方接近車両)とトヨタ・チームメイト【アビオメント パーク(パノラミックビューモニター(サークルビュー機能)付)・パーキングサポートブレーキ(異速禁止時)とカラーヘッドアップディスプレイはセットでメーカーオプション。合成皮革パッケージ(内装色はCOZY【ブラック×ダークネイビー】)はメーカーパッケージオプション。 ■写真は合成です。

Photo 2 (2WD)、ボディカラーはクリアペーパージュメタリック (4Y3)。195/65R16タイヤ&16×6Jアルミホイールはメーカーオプション、ブラインドスポットモニター+パーキングサポートブレーキ(後方接近車両)とヨタチームメイト「アドバンストパーフ」(パンタミックビューモニター(シースルービュー機能)付) + パーキングアシストブレーキ(両側静止型)とカワラーヘッドアップディスプレイはセットでメーカーオプション。合皮皮革パッケージ(内装色はCOZY [ブラック×ダークネイビー])はメーカーパッケージオプション。標準試乗車です。

伸びやかなのにコンパクト。
それは、わたしに、わたしたちに、
日々の暮らしにちょうどいいサイズ感。



NEW AQUA

ニュースタイリッシュ



毎日をともにする、
お気に入りスペース。

運転のしやすさと心地良さを生む、
シンプルで上質なデザイン。
この空間は移動時間でさえ、
くつろぎの時間にしてくれる。



Photo: Z(2WD)、ボディカラーはクリアページュメタリック(4Y3)、ブラインドスポットモニター+パーキングサポートブレーキ(後方接近車両)とヨタチームメイト[アドバンスド パーク&パノラミックビューモニター(シフトレバー付近)付]、半自動パーキングサポートブレーキ(周囲静止物)とカラーヘッドアップディスプレイはセットでメーカーオプション。合成皮革パッケージ(内装色はGOZY【アタッシュケース(ネイビー)】、メモリーカードケース(ブラック)、ボアボックス、TV(フルセグ)はオプションサービス、T-Connectナビキットは販売店装着オプション。■写真は機能説明のために各ラップを撮影したものです。実際の走り状態を示すものではありません。■画面はハメ込み合成です。■写真は合成です。■写真のスマートフォンとUSBケーブルは撮影のために用意したものです。実際に含まれません。

POWER UNIT



驚くほど静かで滑らか。さらに、アクセルペダルによる自在な加減速コントロール。

▶快感ペダル トヨタハイブリッド初*

高出力と低燃費を両立する、新開発ニッケル水素電池を採用^{*2}。アクセルを踏んだ瞬間からトルクが立ち上がり、レスポンス良くスムーズな加速を生み出します。さらに、バッテリー出力の向上により、市街地走行の多くのシーンをモーターだけで走行可能に。低速域でも、静かで上質な走りをもたらします。また、ドライブモードスイッチで「POWER+」モードを選択すれば、加速の力強さが増すとともに、アクセルオフの減速度が強くなり、アクセルペダルの操作だけで速度を調整し易くなります。これにより、ペダルの踏み替え頻度を減らし、快適な走りを楽しめるほか、降坂時にもレスポンス良くしっかりと減速感が得られるため、車速の増加を抑制し安心して走行できます。

[Z、G、Xに標準装備] *1.「POWER+」モードを採用、2021年7月現在。 *2.ハイボラ型ニッケル水素電池を世界で初めて車載電池として採用。2021年7月現在、トヨタ自動車(株)調べ。Bグレードはリチウムイオン電池となります。



ハイブリッドの走りを革新する、新感覚のドライビングフィール。

圧倒的な低燃費と力強い走りを両立。

▶1.5Lハイブリッドシステム

電気系・機械系損失を大幅に低減し、ハイブリッド世界トップレベル^{*4}の低燃費を実現。また、システム出力を向上し、アクセル操作に対するレスポンスを高めることで、クルマを意のままにコントロールでき、いつまでも走ってみたいくなるような気持ちの良い走りを両立させました。

*4. 2021年7月現在。ガソリン乗用車コンパクトクラス。トヨタ自動車(株)調べ。

▶1.5Lダイナミックフォースエンジン

小型・軽量化を徹底的に追求し、クラストップレベルの低燃費・動力性能・環境性能を発揮する1.5Lエンジンを搭載。高速燃焼により熱効率の向上を実現し、最大熱効率は40%以上。低回転域からのトルクフルな加速フィーリングにより、実用域での軽快感と燃費向上を高次元で両立させました。

WLTC⁺ 燃料消費率(国土交通省審査値)

33.6 km/L (Z,G)	市街地モード : 33.8km/L 郊外モード : 36.0km/L 高速道路モード : 32.0km/L
34.6 km/L (X)	市街地モード : 35.4km/L 郊外モード : 37.5km/L 高速道路モード : 32.6km/L
35.8 km/L (B)	市街地モード : 36.5km/L 郊外モード : 39.5km/L 高速道路モード : 33.5km/L

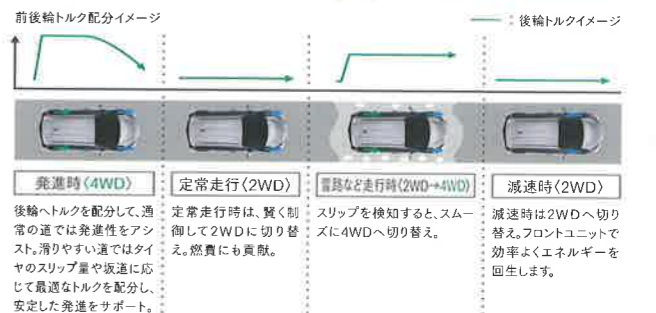


E-Fourなら滑りやすい路面でも安心して走行。

▶E-Four (電気式4WDシステム)^{*5}

無駄なく、賢く、そしてスムーズに。発進時や雪道などの滑りやすい路面で、スムーズに4WD状態へ切り替えることで、発進性、走行安定性をアシスト。またシステムを小型軽量化し、車両後方にコンパクトに配置することで、低燃費に貢献しながら、足もとスペースや荷室容量のゆとりも確保。前後輪トルク配分量をマルチインフォメーションディスプレイに表示します。

マルチインフォメーションディスプレイ内の前後輪トルク配分量表示
各輪にかかる駆動力(トルク)が大きい場合には目盛りの数が増加し、小さい場合には減少します。後輪の目盛りの数が少ないときはシステムが安定走行と判断し、燃費に寄与するために4WD機能を抑制している状態です。



WLTC⁺ 燃料消費率(国土交通省審査値)

30.0 km/L (Z,G,X)	30.1 km/L (B)
市街地モード : 30.6km/L 郊外モード : 31.7km/L 高速道路モード : 28.7km/L	市街地モード : 30.4km/L 郊外モード : 32.6km/L 高速道路モード : 28.3km/L



*5. E-Fourは、機械式4WDとは機構および性能が異なります。さまざまな走行状態に応じてFF(前輪駆動)走行状態から4WD(4輪駆動)走行状態まで自動的に制御し、安定した操縦性・走行の安定性および燃費の向上に寄与するものです。 ■路面の状況、勾配、高速等の走行環境によってはガソリン4WD車に比べ、十分な駆動力が得られない場合があります。

状況や気分に合わせて、走りをチョイス。

▶ドライブモードスイッチ(ノーマルモード/「POWER+」モード/POWERモード/エコドライブモード)

「POWER+」モード[Z、G、Xに標準装備] POWERモード[Bに標準装備]

●エコドライブモード

アクセル操作に対する駆動力は穏やかになり、暖房・冷房の効き具合も抑えられ、環境に配慮した走行になります。

●EVドライブモード^{*3}

モーターのみで静かに走行。深夜のエンジン音や、ガレージでの排出ガスを抑えたいときに便利です。



●POWERモード

アクセル操作に対する駆動力の制御に加え、ドライバーの運転情報を検知し、その状況に合わせて加速や減速をスポーティにチェンジするシステムを採用。ドライバーが運転を楽しんでいるとシステムが判断すると、加速レスポンスを鋭くしたり、またワインディングロードを走っているときはエンジンブレーキを積極的にかけるなど、俊敏な走りをサポートします。

*3. エンジン、ハイブリッドバッテリーの状態、エアコンの使用状況や運転方法(急加速・車速)、道路状況(急坂)などによっては、バッテリー残量に関わらずEV走行が解除され、エンジンが作動します。
■ドライブモードスイッチを押すことで、ノーマルモード(通常走行)からエコドライブモード、「POWER+」モード(Z、G、X)、POWERモード(B)へと走行モードを切り替えることができます。 ■「POWER+」モードについては、P20(快感ペダル)の説明をお読みください。

■燃料消費率は定められた試験条件のもとでの値です。お客様の使用環境(気象、渋滞等)や運転方法(急発進、エアコン使用等)に応じて燃料消費率は異なります。 ■WLTCモードは、市街地、郊外、高速道路の各走行モードを平均的な使用時間配分で構成した国際的な走行モードです。市街地モードは、信号や渋滞等の影響を受ける比較的低速な走行を想定し、郊外モードは、信号や渋滞等の影響をあまり受けにくい走行を想定、高速道路モードは、高速道路等での走行を想定しています。

Photo: Z(2WD)、ボディカラーはクリアページュメタリック(4Y3)、195/55R16タイヤ&16X6Jアルミホイールはメーカーオプション、ブラインドスポットモニター+パーキングサポートブレーキ(後方接近車両)とトヨタ チームメイト[アドバンスドパーク(パノラミックビューモニター(シースルービュー機能)付)]+パーキングサポートブレーキ(周囲静止物)とカラーヘッドアップディスプレイはセットでメーカーオプション、合成皮革パッケージ(内装色はCOZY[ブラック×ダークネイビー])はメーカーパッケージオプション。 ■写真は合成です。 ■写真はイメージです。 ■装備類の詳細な設定は、P44-45の主要装備一覧表をご覧ください。

BODY COLOR



クリアベージュメタリック(4Y3)*1



アーバンカーキ(6X3)*1



プラスゴールドメタリック(5C2)*1



ダークブルーマイカメタリック(8W7)*1



エモーションナルレッドII(3U5)*1*2



プラチナホワイトパールマイカ(089)*1*2



ブラックマイカ(209)*1



シルバーメタリック(1F7)*1



スーパーホワイトII(040)*3

内外配色一覧表

標準装備 (緑) メーカーパッケージオプション (ご注文時にご指定ください) (赤)

シートタイプ	Z		G		X	B
	ヘッドレストセパレート型		ヘッドレストセパレート型		ヘッドレスト一体型*4	ヘッドレスト一体型
	上級ファブリック	合成皮革+ストライプ柄ファブリック	上級ファブリック	合成皮革+ストライプ柄ファブリック	ファブリック*5	ファブリック
シート表皮						
内装色	ブラック	COZY(ブラック×ダークネイビー)	ブラック	ブラック	ブラック	ブラック
スーパーホワイトII(040)						
プラチナホワイトパールマイカ(089)*2						
シルバーメタリック(1F7)						
ブラックマイカ(209)						
エモーションナルレッドII(3U5)*2						
クリアベージュメタリック(4Y3)						
プラスゴールドメタリック(5C2)						
アーバンカーキ(6X3)						
ダークブルーマイカメタリック(8W7)						

*1. 写真はZ(2WD)。*2. プラチナホワイトパールマイカ(089)はメーカーオプション<33,000円(消費税抜き30,000円)>となります。エモーションナルレッドII(3U5)はメーカーオプション<55,000円(消費税抜き50,000円)>となります。*3. 写真はB(2WD)。*4. コンフォートパッケージまたはターンチルトシートを選択した場合、ヘッドレストセパレート型となります。*5. コンフォートパッケージを選択した場合、シート表皮は上級ファブリックとなります。
 ■「メーカーオプション」「メーカーパッケージオプション」はご注文時に申し受けます。メーカーの工場では装着するため、ご注文後はお受けできませんので、ご了承ください。 ■価格はメーカー希望小売価格<(消費税10%込み) '21年7月現在のもの>で参考価格です。価格は販売店が独自に定めていますので、詳しくは各販売店におたずねください。 ■ボディカラーおよび内装色は撮影、印刷インキの関係で実際の色とは異なって見えることがあります。また、実車においてもご覧になる環境(屋内外、光の角度等)により、ボディカラーの見え方は異なります。

INTERIOR VARIATION

Z

BLACK



シートタイプ:
ヘッドレストセパレート型



内装色:ブラック



シート表皮:上級ファブリック

Z (合成皮革パッケージ)

COZY



シートタイプ:
ヘッドレストセパレート型



内装色:COZY(ブラック×ダークネイビー)



シート表皮:合成皮革+ストライプ柄ファブリック

G

BLACK



シートタイプ:
ヘッドレストセパレート型



内装色:ブラック



シート表皮:上級ファブリック

G (合成皮革パッケージ)

BLACK



シートタイプ:
ヘッドレストセパレート型



内装色:ブラック



シート表皮:合成皮革+ストライプ柄ファブリック

X

BLACK



シートタイプ:
ヘッドレスト一体型*4



内装色:ブラック



シート表皮:ファブリック*5

B

BLACK



シートタイプ:
ヘッドレスト一体型



内装色:ブラック



シート表皮:ファブリック

SEAT DESIGN EPISODE

ヘッドレスト一体型シート

コンセプトは「プレミアムスポーティ」。コンパクトカーのシートらしい軽快でミニマムなシルエットとワンランク上のプレミアムな質感を実現したハイバックシートを採用。背面から座面まで、吹き抜けるように縦に通った深いリリーフが、優雅でモダンな印象を際立たせています。
 [X、Bに標準装備]